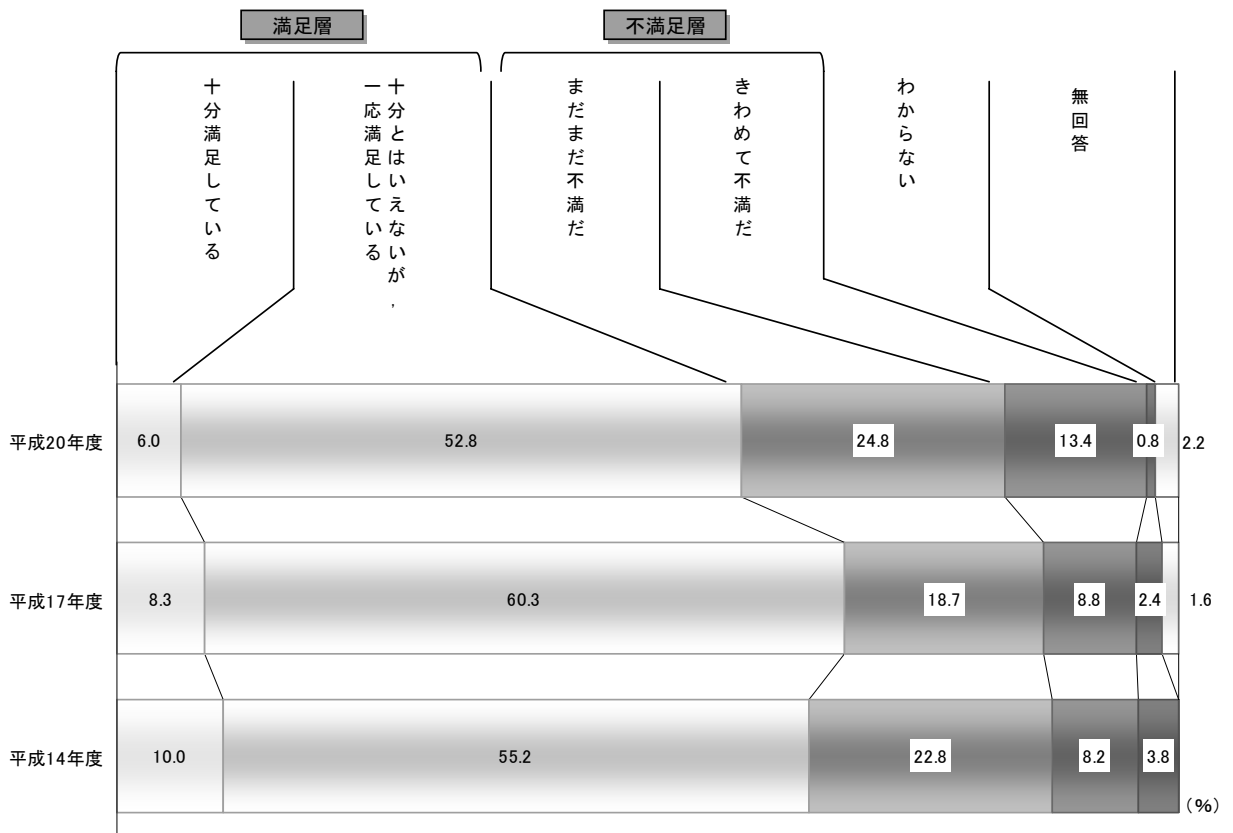


1. 暮らし全般

(1) 現在の暮らし向き

- 「満足層」は58.8%で、「不満足層」は38.2%。

問1 あなたは、今のご自分の暮らし向きに満足していますか。それとも、不満ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。



現在の暮らし向きについて、「満足層」（「十分満足している」「十分とはいえないが、一応満足している」）の割合は58.8%で、「不満足層」（「まだまだ不満だ」「きわめて不満だ」）は38.2%となっている。経年で比較すると、「十分満足している」と回答した割合は減少し、「きわめて不満だ」は増加している。

<属性による比較> (次図)

生活圏別

広島生活圏の「満足層」の割合は60.8%で、他の生活圏より高くなっている。

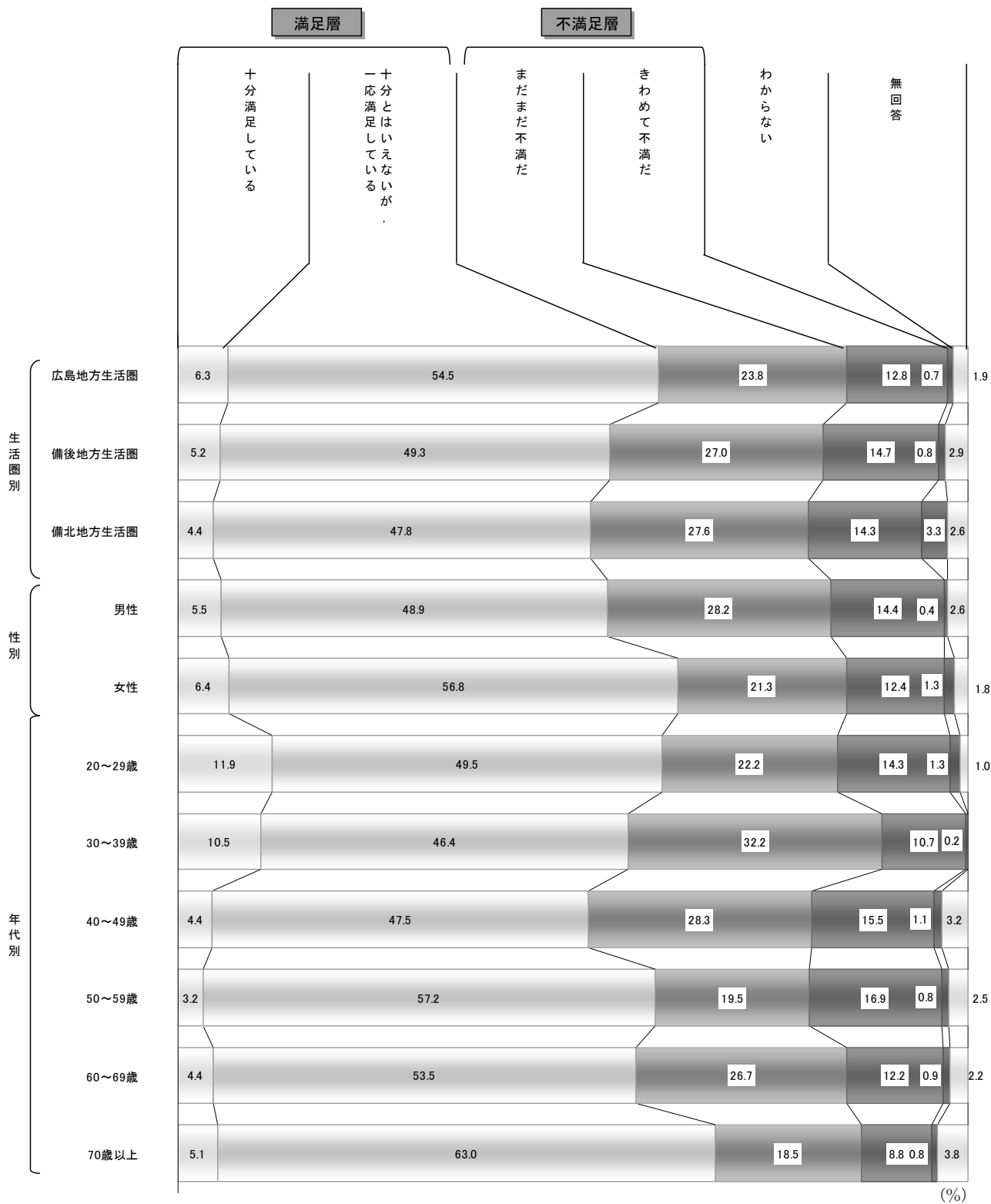
性別

女性の「満足層」の割合は63.2%で、男性より8.8ポイント高くなっている。

年代別

40歳代の「満足層」の割合は51.9%で、すべての年代の中で最も低く、70歳以上は68.1%で最も高くなっている。

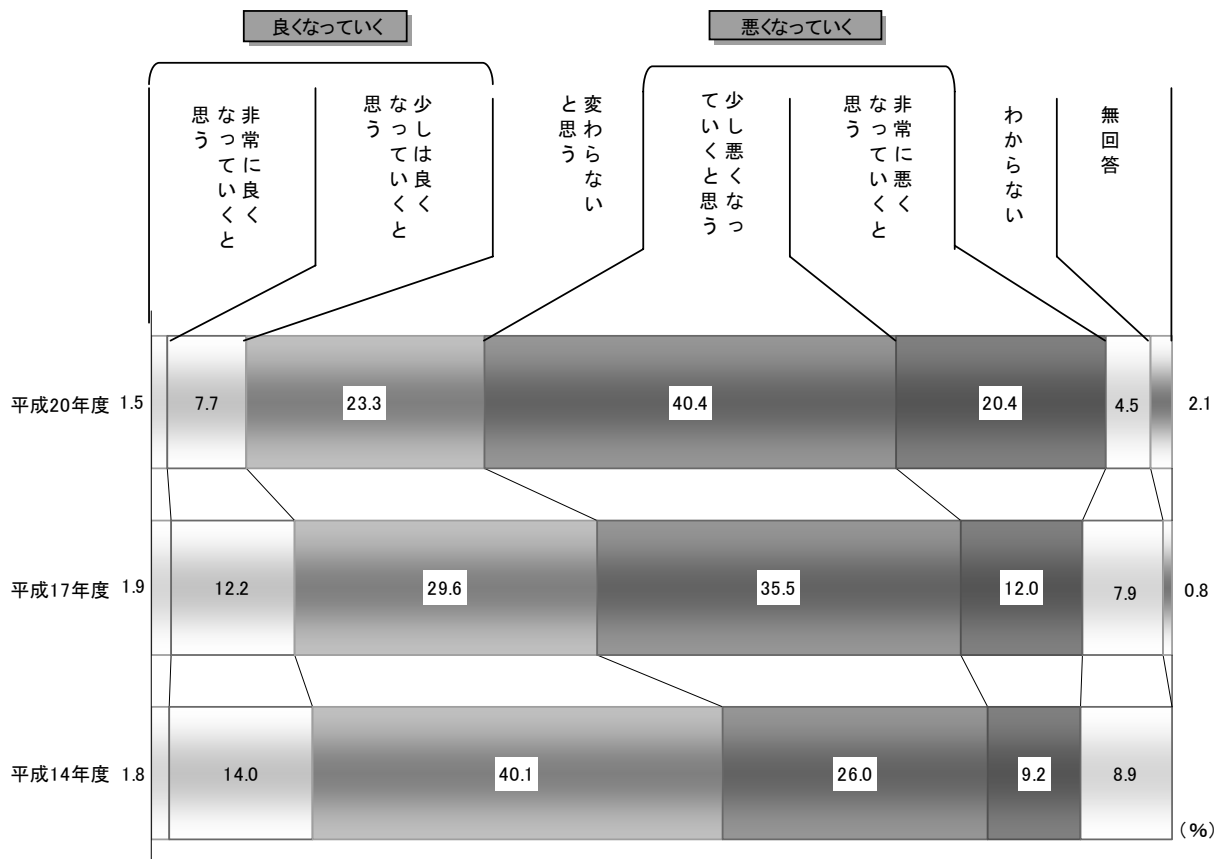
● 現在の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(2) 今後の暮らし向き

- 「良くなっていく」は9.2%で、「悪くなっていく」は60.8%。

問2 今後、あなたの暮らし向きは、良くなっていくと思いますか。悪くなっていくと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。



今後の暮らし向きについて、「良くなっていく」（「非常に良くなっていく」「少しは良くなっていく」と回答した割合は 9.2%で、「悪くなっていく」（「少し悪くなっていく」「非常に悪くなっていく」）は 60.8%となっている。

経年で比較すると、「良くなっていく」は減少し、「悪くなっていく」は増加している。

<属性による比較> (次図)

生活圏別

広島生活圏で「良くなっていく」と回答した割合は10.1%で、他の生活圏より高くなっている。備北生活圏の「悪くなっていく」は70.9%で、他より高くなっている。

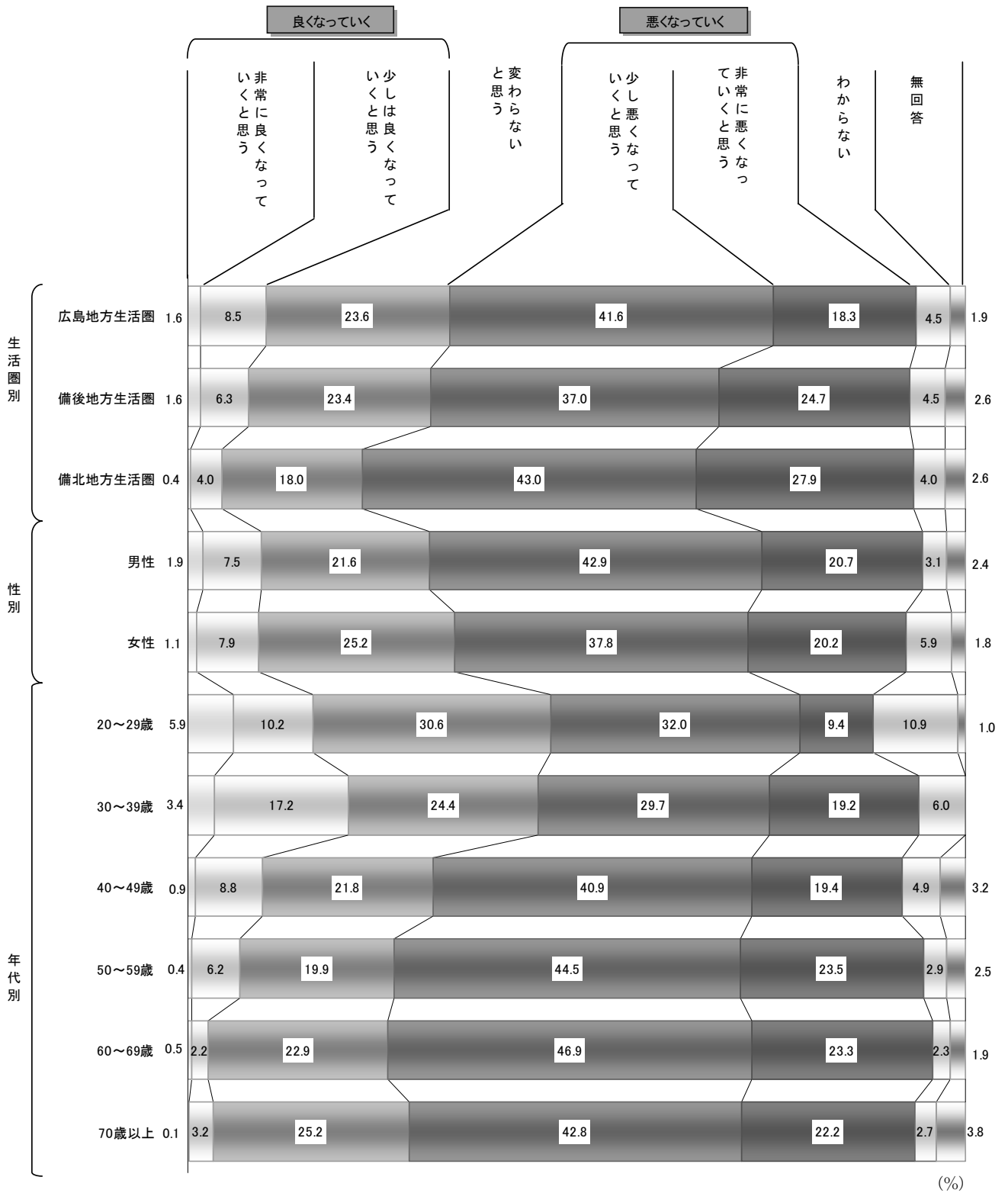
性別

男性で「悪くなっていく」と回答した割合は63.6%で、女性より5.6ポイント高くなっている。

年代別

30歳代で「良くなっていく」と回答した割合は20.6%で、すべての年代の中で最も高く、以降60歳代までは年代の上昇に伴い低くなっている。20~60歳代の「悪くなっていく」は年代の上昇に伴い高くなり、60歳代は70.2%と最も高くなっている。

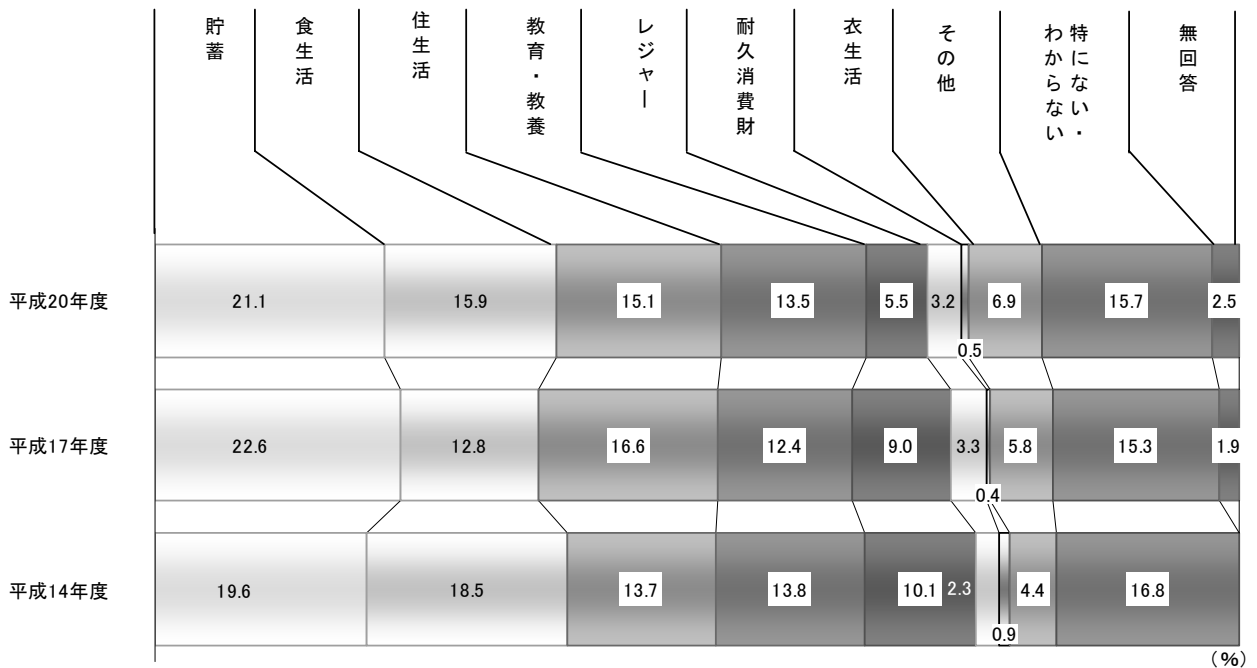
● 今後の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(3) 今後の暮らしの力点

- 「貯蓄」が21.1%で最も高く、次いで「食生活」、「住生活」の順。

問3 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に力を入れていきたいと思いますか。特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。



※ 耐久消費財：長期の使用に耐える消費財。自動車・テレビ・家具など

今後の暮らしの力点について、「貯蓄」と回答した割合は21.1%で最も高く、次いで「食生活」(15.9%)、「住生活」(15.1%)、「教育・教養」(13.5%)の順となっている。経年で比較すると、「貯蓄」はいずれの年度でも第1位となっており、「レジャー」は減少している。

<属性による比較> (次図)

生活圏別

広島生活圏で「教育・教養」と回答した割合は14.3%で、他の生活圏より高く、備北生活圏では「住生活」が18.8%で他より高くなっている。

性別

女性で「貯蓄」と回答した割合は23.5%で、男性より僅かに高くなっている。

年代別

「貯蓄」と回答した割合は、20～50歳代で20%を超えているが、60歳以上の年代は約10%と他の年代より低くなっている。「食生活」では、20～50歳代は約10%であるが、60歳代は22.8%、70歳以上は30.9%と高くなっている。

● 今後の暮らしの力点(生活圏, 性, 年代別)

